

令和8年
3月8日執行

奥州市議会議員選挙公報

奥州市
選挙管理委員会

④ 次の世代につなぐ「教育・地域力」
地域で子どもを育てる仕組みづくり
地域行事・文化・歴史を未来につなぐ

③ 稼げる地域をつくる「仕事・産業」
農業・畜産・観光をつなぐ地域内経済循環
馬・自然・歴史を活かした体験型観光の推進

② 人が戻る・来る地域へ「人口・移住」
農地転用・農振除外の迅速化・柔軟化
子育て世代・Uターン世代が住める環境整備

① 住み続けられる地域をつくる「暮らし」
買い物・通院・移動を支える「小さな拠点」づくり
災害時に地域で命を守る備蓄と助け合いの仕組み

若いチカラと
ベテランの気合いで
奥州市の未来を
一緒に作ろう



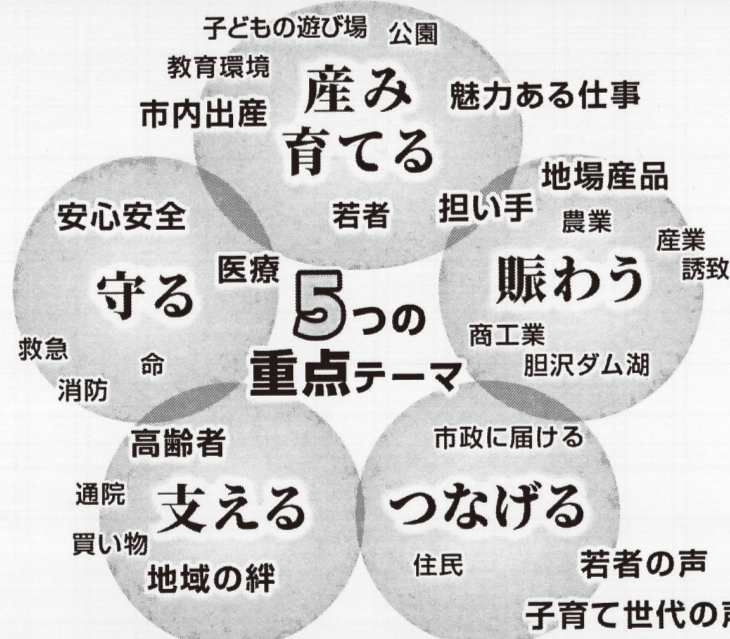
奥州市議会議員候補者
三浦ヒデオ

三浦ヒデオの生い立ち

1957年馬車ひきを生業とする家の長男として誕生
将来の夢は漫画家になることだった
1977年東京デザイナー学院卒業、一関市内の印刷会社にデザイナーとして入社。イベントや展示会も手がける
1996年有限会社天悠舎設立、代表取締役となる
2008年NPO法人天遊舎を設立、現在は理事長
2025年4月農家民泊「うまこる牧場」を開業



奥州市誕生20年目の決意！責任世代として、動く！



若者が 住みたい、戻りたい、残りたい まちづくり!!

千葉のりひろ (64歳) プロフィール

昭和49年 胆沢町立南都田小学校卒業
昭和52年 胆沢町立南都田中学校卒業
昭和55年 岩手県立水沢高等学校卒業
昭和59年 岩手大学農学部卒業
昭和60年 胆沢町職員
平成17年 合併協議会事務局員
平成18年 奥州市職員
総務課長 商工観光部長 総務企画部長
令和5~7年 奥州金ヶ崎消防本部消防長
令和6年~ 久須志神社(胆沢) 宮司
家族 妻 母 ココ(トイプードル10歳オス)
趣味 映画鑑賞 ココとの散歩 食料品買い物
好きなもの だんご 餅 あんこ チョコアイス
好きな言葉 「為せば成る！」



千葉のりひろ

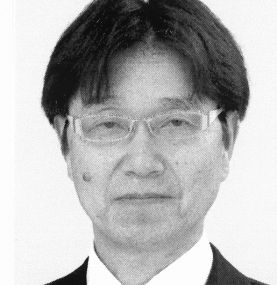
二十年前、私は合併協議会の事務局員として奥州市誕生に携わりました。その時に語られた多くの希望と夢は、今も奥州市の原点として心に残っています。その想いを胸に、このまちの未来に向き合う決意を固めました。

- ▶ 農業・商業・工業の振興
・農産・園芸・畜産それぞれの分野における農業従事者の高齢化対策や若手農家の育成を目的とした補助金や研修制度の充実を図ります。
・効率化や生産性の向上等図るため、農業・商業・工業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進します。
・最低賃金引き上げや労働条件改善に伴う負担軽減を目的とした助成制度を設け、中小企業や小規模事業者の支援を行います。
- ▶ 医療・福祉サービスの充実
・早期発見・予防を重視し、健康教育や定期健診の普及を図ります。
・地域医療施設の充実と健全経営を推進します。
・児童・高齢者・障がい者福祉等多様なニーズに対応したサービスを提供し、誰もが必要な支援を受けられる環境を整えます。
- ▶ インフラ整備
・市民の生活基盤を支える上下水道の調査や修理を継続的にを行い、安全で快適な生活環境を維持します。
・災害や老朽化により危険な区域の水路や道路の修復・復旧を行い、安全確保と地域の復興を図ります。
- ▶ ふるさと納税に係る寄付金の活用について
・各業種の返礼品の数や質、寄付者からの反響を考慮し、事業費の配分を行い、地域の魅力を最大限に引出し、地域経済の活性化に努めます。
- ▶ 子育て支援
・子育て世帯への支援策を拡充し、保育環境の整備や経済的支援、子育てと仕事の両立支援などを推進します。
- ▶ 北上川治水対策
・赤生津・白鳥堤防の早期完成に向けた取組を行います。

私の目標
6つの政策

昭和39年12月生まれ
昭和61年3月 岩手県立農業短期大学(現岩手県立農業大学)卒業
昭和61年4月 旧前沢町農協就職
平成28年4月 岩手ふるさと農協畜産課長
令和6年4月 岩手ふるさと農協前沢地域センター長
令和6年11月 北上川東部土地改良区理事

あなたの声を
未来の力に



菊地じゅん

人口減少が進むなか、特に山間地での問題は大きいと実感しています。公共施設の統合や一般商店の廃業が多い事から、活力が失われると共にすべての面で遠距離の移動が必要となっており、車なしでは通常の生活も難しい状況です。これ以上の活力停滞を防ぐためにも、新たな生活圏を前向きに検討する事が重要と感じます。問題解決には長期的期間を要しますが、住民の声と行政サービスを始めた政策など、お互いに理解し合える一役を担うよう努力して行きたいと思えます。



門脇よしひろ

がんばってる市民が かがやける奥州市

がんばってる市民が、かがやけるまち
奥州市で活動している公益活動団体・振興会・町内会・自治会での活動、市内30地区センターの活動、各スポーツ少年団、スポーツクラブ団体、このような活動をされている皆さんを応援します。

市民の声が届くまち
多種多様な市民ニーズが増える中、それぞれの課題や提案を真摯に受け止め、皆さんとの対話を重ね市政に反映していきます。

市民の願いが叶うまち
地位の特徴を生かし、それぞれ個性のあるまちづくりを目指し、頑張っている皆さんの願いが叶うまちにします。

市民の夢がふくらむまち
後藤新平の大河ドラマ化、プロ野球の試合ができる球場が完成、ワールドカップの招致など夢を語り、みんなが手をつなぎ目標に向かって進んでいけるまちを作ります。



佐藤ながまさ

医療・福祉・教育の充実

三期の実績のもとに地域の均衡ある発展と活力ある奥州市を創ります。

この三期十二年間、奥州市や地域発展のため、市立病院の経営問題・空き家対策・民生委員のあり方・ささらホールのあり方について活動してきました。今後とも市民の皆さんと一緒に明るく・活力ある奥州市実現のために働いてまいります。

- 三つの重要市政課題
- ① 奥州市新医療センター建設は立ち止まって見直しを
 - ② 子ども・子育て支援の充実を
 - ③ 特養ホーム等高齢者の福祉施設の拡充を

- 五つの目標
- ① 将来を見すえた医療・福祉・教育の充実、農・工・商の振興
 - ② 地域の均等ある発展、統一感を強める施策の実現
 - ③ 市立病院の赤字改善を
 - ④ 行政コストの削減と市民サービスの向上
 - ⑤ 市政と市議会の透明性をステップアップ



及川たすく